

2019年4月26日

各位

不動産投資信託証券発行者名 東京都中央区銀座六丁目8番7号 フロンティア不動産投資法人 代表者名執行役員 岩藤 孝雄 (コード番号:8964)

#### 資産運用会社名

三井不動産フロンティアリートマネジメント株式会社 代表者名 代表取締役社長 藤 山 吾 朗 問合せ先 取締役財務部長 岩 本 貴 志 TEL. 03-3289-0440

# DBJ Green Building 認証の再取得に関するお知らせ

本投資法人は、資産運用会社である三井不動産フロンティアリートマネジメント株式会社が制定した「サステナビリティに関する方針」に則り、日頃から環境負荷の低減や地域コミュニティとの共生・連携に取り組んでいますが、このたび保有する3物件(三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷、三井ショッピングパーク ララガーデン春日部、池袋スクエア)について、2019年4月29日付でDBJ Green Building 認証を再取得することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、「三井ショッピングパークららぽーと新三郷」については、前回に引き続き、最高位の「5 つ星」 の評価を受ける予定です。

記

#### 1. DBJ Green Building 認証の概要

DBJ Green Building 認証制度(以下「本制度」といいます。)とは、環境・社会への配慮がなされた不動産(「Green Building」)を支援するために、2011年4月に株式会社日本政策投資銀行が創出した認証制度です。対象物件の環境性能に加えて、防災やコミュニティへの配慮を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証し、その取り組みを支援しているとされています。

なお、本制度の内容等については以下をご参照下さい。

DBJ Green Building 認証制度に関する運営サイト: http://igb.jp/

## 2. DBJ Green Building 認証における評価ランク

物件名	評価ランク	
初什石	再取得後	再取得前
三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷	DBJ Green Building 2018 <b>へつ</b> 国内トップクラスの卓越した 「環境・社会への配慮」がなされたビル	DBJ Green Building 2016 COOOOO 国内トップクラスの卓越した 「環境・社会への配慮」がなされたビル





## 3. 認証において評価を受けた点

- (1) 三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷
  - ・採光を目的とした吹き抜けの設置や LED 照明の採用等、省エネ・省資源により環境負荷低減を図っている点
  - ・おむつ交換台や授乳室の整備等、消費者の多様性に配慮している点
  - ・非常用発電機の設置や従業員及び一般帰宅困難者向けの備蓄品の用意する等、防災に関する取り組 みが実施されている点

#### (2) 三井ショッピングパーク ララガーデン春日部

- ・LED 照明の採用や自動水栓の設置等、省エネ・省資源により環境負荷低減を図っている点
- ・おむつ交換台や授乳室の整備等、消費者の多様性に配慮している点
- ・非常用発電機の設置や従業員向け備蓄品の備蓄等、災害時の防災対応に配慮している点

## (3) 池袋スクエア

- ・LED 照明・人感センサー・自動水栓の採用など、省エネ・省資源により環境負荷低減を図っている 点
- ・おむつ交換台やベビーチェア等の整備、インバウンド対応を進める等、消費者の多様性に配慮している点
- ・非常用発電機の設置、従業員向け備蓄品の用意、防災対応貯水槽の設置等、災害時の防災対応性に 配慮している点

## 4. 今回認証を取得する物件の概要

(1) 三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷

所在地	埼玉県三郷市新三郷ららシティ三丁目1番1号
敷地面積	85, 153. 29 m² (*)
延床面積	136, 161. 36 m² (*)
竣工	2009 年 8 月





(\*) 本物件について、本投資法人が有するのは本物件の共有持分(持分割合 66%) を信託財産とする信託受益権ですが、敷地 面積及び延床面積については、本物件全体について記載しています。

# (2) 三井ショッピングパーク ララガーデン春日部

所在地	埼玉県春日部市南一丁目1番1号
敷地面積	22, 380. 27 m²
延床面積	56, 897. 33 m²
竣工	2007 年 10 月



#### (3) 池袋スクエア

所在地	東京都豊島区東池袋一丁目 14番1号
敷地面積	1, 511. 22 m²
延床面積	11, 957. 75 m²
竣工	2012 年 11 月



# 5. 本投資法人の今後の取り組み

本投資法人は、「サステナビリティに関する方針」に則り、環境、社会、ガバナンス (ESG) の重要性 について認識し、資産運用会社と協働して環境負荷の低減や地域コミュニティとの共生・連携に取り組んでいます。

保有物件に対しては、環境・省エネルギー対策やエネルギー利用の効率化に取り組み、環境への配慮 と環境負荷低減に向けて対応を進めて参ります。

なお、詳細につきましては以下をご参照下さい。

本投資法人のウェブサイト: <a href="https://www.frontier-reit.co.jp/csr/index.html">https://www.frontier-reit.co.jp/csr/index.html</a>

以上

- \* 本資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- \* 本投資法人のウェブサイト: https://www.frontier-reit.co.jp/